

☆道しるべ☆

令和5年11月10日(金)
第22号 文責 大川 健

いよいよ本気モード！！～朝から勉強を頑張っています～

三者面談も今週で終わりとなり、3年生の多くの人が志望校を決めつつあります。志望校も決まると「あとは勉強をするだけ!!絶対合格するぞ!」と前向きに頑張る生徒も増えてきました。そこで、3年生では朝7時半から進路指導室を開放し、学習する場を提供します。仲良く教えあいながら勉強するのではなく、一人一人が静かに黙々と勉強をする場にしたいと考えています。もちろん質問がある際は先生に聞くことも可能ですし、入試の過去問題もいくつか準備をしていますので朝からそれらを解くこともできます。今週から始めましたが、月曜日は3人、火曜日は6人、水曜日は8人と徐々に増えてきました。毎日と限定せず、2日間に1回や、曜日を決めて参加するなど計画的に利用してほしいと思います。先生たちは頑張るみなさんを応援します!頑張りましょう!



今後のおおまかな予定

さて、志望校が決まると次はその準備が始まります。大まかな予定を右に記載していますので、確認をしてください。また、何か質問があればいつでも担任や進路担当へ連絡を頂ければと思います。

今後の予定

11月17日(金)	進路事務依頼書締め切り
11月末	面接のしおり配付&記入
12月上旬～	私立推薦・私立一般・公立前期の願書作成 面接練習開始

「将来就きたい職業はなんですか?」と聞かれたらなんと答えますか?

10月25日(水)に平戸市で開催された長崎県キャリア教育研究大会へ行ってきました。大会の中で講演会が行われ、小中学生の「将来なりたいもの」に関するアンケートのお話がありました。2023年の結果は右のようになっています。スポーツ選手と教員、漫画家・イラストレーターは昨年度もTOP3に入っており、看護師や医者などもほぼ毎年TOP10には入っています。

将来就きたい職業 TOP3 (男女総合)

1位	スポーツ選手
2位	教員
3位	漫画家・イラストレーター

毎年TOP10にでてくる職業がほとんど変わらない理由の一つは、単純に人気だからというわけではなく、小学生が知っている職業が少ないことが一つの要因と言われているそうです。中学生のみなさんも1年生の時に職業調べをしたと思いますが、世の中にはまだまだたくさんの職業がありますので、自分でも職業についてたくさん調べてほしいと思います。

また、将来「就きたい職業」と聞かれたら、まだ決まっていない人も多いと思います。そこで、「将来就きたい職業」という視点から少し変えて「自分が社会のために役に立てることは?」と考えてもいいのではないのでしょうか。例えばプラモデルが好きな人は工業関係の仕事を考えてみたり、話をする人が好きな人は接客業や介護関係、営業などあったりします。まだ将来就きたい職業が決まっていない人は、いろいろな職業を調べながら、「自分は将来社会で何ができるんだろう?」と考えてみてはどうでしょうか。